

開催の挨拶

第13回全日本金・銀創作展を開催するに当たり、第1回の開催以来行政当局の絶大なるご支援と、全国金工産地のご協力を頂きましたことに感謝申し上げますと共に、心から御礼を申し上げます次第でございます。

さて、今回は令和元年10月に第13回全日本金・銀創作展を開催致します。銀器は皇室におかれましてもボンボニエールを始め、全ての儀式において必要不可欠な品々です。この令和元年に開催出来る事は非常に名誉であり光栄であります。今回も今まで以上に金工技術の交流とふれあいのもとに、伝統工芸産業の発展に寄与して行きたいと存じます。

全国金工産地、一般、学生の方々に金・銀創作展に相応しい創作性豊かで優秀な作品を数多く応募下さる様お願い申し上げます、開催の挨拶とさせていただきます。

全日本金・銀創作展開催委員会

会長 森 将 （東京金銀器工業協同組合理事長）

開催の目的

記念すべき第13回全日本金・銀創作展を開催致します。本展示会は主産地の伝統工芸「東京銀器」はもとより、全国に点在する金工産地、金工に携わる一般および学生等の多くの方々にご参加をよびかけ、研鑽を重ねてきた伝統の金工技術を駆使して、現代に即すデザインの優れた作品をご応募いただき、一堂に発表展示するものです。

あわせてコンクールを実施して技術の相互交流を図るとともに、本展示会がわが国の金工技術及び精神のさらなる向上を求め、伝統工芸の継承と産業・経済・文化の発展とともに、願わくは国際交流にも寄与できるにことを目的として開催いたします。